

V113c **ALMA:Helpdesk と Observing Tool**

河村晶子、西合一矢、Bhola Panta、谷田貝宇、奥村幸子、齋藤正雄、永井洋、黒野泰隆、下条圭美、Daniel Espada、Erik Muller (国立天文台)、東アジア ALMA 地域センター

東アジア ALMA 地域センター (EA-ARC) は、日本を含む東アジアユーザ向けに Portal サイトを用意し、プロポーザル受付の情報や観測ステータス情報といった各種情報提供を英語および日本語で行っている。(http://almascience.nao.ac.jp/) 本ポスターでは、Helpdesk システムと、Observing Tool(OT) を紹介する。

Helpdesk システムは、ALMA の仕様や、プロポーザル作成時から観測実行のための詳細な情報について問い合わせをしたい場合に、ユーザーに利用していただくもので、FAQ(knowledgebase) とともに Portal サイトに用意されている。

Observing Tool(OT) は、観測プロポーザルを作成及び投稿し、さらには、観測実行のためのパラメータ等を設定する (http://almascience.nao.ac.jp/document-and-tools)。プロポーザル提出には仕様を理解したうえで、座標、達成したい感度、観測周波数、観測輝線など必要な観測パラメータを OT に入力し、科学的背景、図・表などを添付して提出する (Phase I)。このため OT は感度計算ツールや観測輝線表なども提供する。観測が承認された場合は OT を使って実際の観測をするための、キャリブレーションを含めた観測パラメータを入力する段階 (Phase II) に進む。2012 年に開始される Cycle 1 に向けて新たに搭載された機能も含め紹介する。